



一般社団法人 電波産業会  
Association of Radio  
Industries and Businesses

No.884 2013年6月3日

### 5月15日～6月15日は「情報通信月間」です

期間中は、情報通信の普及・振興を図ることを目的として、「記念中央式典」をはじめ、全国各地で情報通信に関する様々な行事が開催されます。ARIBでも情報通信月間行事として本年も「電波の日記念講演会（5月27日に開催済み）」、「周波数資源開発シンポジウム2013（7月5日）」を開催します。

ARIBの動き

### 電波の日記念講演会を開催

5月27日（月）、一般社団法人電波産業会及び情報通信月間推進協議会主催、総務省後援による情報通信月間参加行事「電波の日記念講演会」が明治記念館の富士の間（港区元赤坂）において開催されました。



電波の日記念講演会の様子

本講演会では、「電波利用の現状と今後の展望」をメインテーマに、講演 1 として KDDI 株式会社 代表取締役社長の田中孝司様から「豊かなコミュニケーション社会の発展に向けて～絶え間ないサービスイノベーションへ～」、講演 2 として日本放送協会 副会長の小野直路様から「放送の未来をめざして～街頭テレビからスーパーハイビジョンへ～」、講演 3 としてトヨタ自動車株式会社 技監で ITS Japan 会長の渡邊浩之様から「ITS の動向と ITS 世界会議東京 2013」、講演 4 として総務省 総合通信基盤局長の吉良裕臣様から「電波政策の最新動向について」の演題で講演をいただきました。各講演者から、豊富なデータや臨場感のある動画等を活用したプレゼンテーションにより、過去から現在までの動向や将来に向けた展望について、わかりやすいご講演を頂きました。

当日は約 220 名の方にご参加頂き盛況でした。ご講演の内容は、後日 ARIB の Web サイトに掲載を予定しております。



KDDI 株式会社  
代表取締役社長  
田中 孝司 様



日本放送協会  
副会長  
小野 直路 様



トヨタ自動車株式会社  
技監  
ITS Japan 会長  
渡邊 浩之 様



総務省  
総合通信基盤局長  
吉良 裕臣 様

電波の日記念講演会でご講演いただいた方々

### 第 195 回業務委員会を開催

第 195 回業務委員会を開催しましたので、その概要をお知らせします。

- 1 日時 平成 25 年 5 月 24 日(金) 午後 2 時から 3 時 45 分まで
- 2 場所 当会第 2 会議室
- 3 議事概要
  - (1) 第 7 回理事会の開催について
  - (2) 第 17 回世界電気通信標準化協調会議 (GSC-17) の結果について
  - (3) CJK-12 会合の結果について
  - (4) 電波の日記念講演会の開催について
  - (5) ARIB 標準規格及び技術資料の Web サイトでの提供状況について
  - (6) その他
  - (7) 近況報告(業務委員)

## GSC-17 会合が開催される

世界の電気通信の標準化機関の代表者及び専門家が、標準化の推進に向けた協力関係を一層緊密にするため、GSC-17（第17回世界電気通信協調会議）会合がTTA（韓国）の主催で開催されました。

期 間：	2013年5月13日（月）～5月16日（木）	
場 所：	韓国・済州島	
参加機関：	ATIS（Alliance for Telecommunications Industry Solutions）	米国
	TIA（Telecommunications Industry Association）	米国
	ISACC（ICT Standards Advisory Council of Canada）	カナダ
	ETSI（European Telecommunications Standards Institute）	欧州
	CCSA（China Communication Standards Association）	中国
	TTA（Telecommunications Technology Association）	韓国
	ITU（International Telecommunication Union）	—
	ARIB（一般社団法人電波産業会）	日本
	TTC（一般社団法人情報通信技術委員会）	日本
参加者：	各参加機関およびオブザーバなど 約90名	

本会合は、参加標準化機関間の情報交換、協力促進及びITUにおける世界的な標準化の促進を目的として、“Standards for Shared ICT（共有されたICTのための標準）”をテーマに開催されました。

ARIBとして佐藤常務理事を代表団長に7名が参加し、「ARIBの活動状況報告」、「IMT-Advancedの標準化」、「高度ITS無線システム」、「放送・通信連携システム」、「無線アクセス・無線LAN」、「移動端末向けのマルチメディア放送」、「再構成可能な無線システム」及び「工業所有権（IPR）の取扱い」に関する寄与文書を合計8本提出し、パネルディスカッションに参加しました。また、IMT-Advanced及びITSに関する情報・意見交換を行うタスクフォース議長をARIBが務め、活動報告を合計2本提出し、パネルディスカッションをリードしました。

本会合では、19の主要事項が議論され、特にM2M、緊急（災害）通信、ITSは重点事項として扱われました。成果として、27本の決議を採択するとともに、今回合のテーマ、重要議題、成果並びに次回会合の予定などを記載したコミュニケを発表しました。また、GSC活動をより実りのあるものにするため、GSC改革について今後代表団長（HoD）で議論することとなりました。

その他、オブザーバとして参加したインド通信IT省から、標準化機関としてTelecom Standards Development Society, India（TSDSI）の設置について紹介がありました。

次回第18回会合は、2014年7月にETSIの主催でフランスで開催される予定です。

なお、GSC-17の詳細については<<http://www.tta.or.kr/gsc17>>をご参照ください。



GSC-17 会合開会セッションの様子（各参加機関の代表団長と議長等）



GSC-17 会合参加者一同

## ARIBからのお知らせ

### 第 110 回電波利用懇話会開催のお知らせ 「ETSI における最近の活動状況と今後の展望について」

欧州電気通信標準化機構（ETSI: European Telecommunications Standards Institute）は、1988 年に電気通信に関する標準化機関として設立され、欧州委員会に公式に認められた機関です。携帯電話、デジタル移動通信システム、無線 LAN、テレビ放送、M2M、高度道路交通情報システム（ITS）、コグニティブ無線・ソフトウェア無線（RRS）の分野で標準の策定を行うなど、欧州での情報通信技術の標準化で主導的な立場にあります。

ARIB と ETSI は、両機関の標準化活動における一段の協力体制を構築するため、2011 年 11 月、包括的協力協定を締結しています。

ETSI 総会議長のディルク・ワイラー様が 6 月下旬に来日の予定です。この来日の機会に、ARIB の会員に対し、ETSI における新たな標準化課題や工業所有権（IPR）の取扱いの課題などを含め、「ETSI における最近の活動状況と今後の展望について」と題して、ご講演をいただくことと致しました。英語での講演及び質疑応答ですが、通訳が付きまます。

会員の皆様には、是非ともご参加下さいますようお願い申し上げます。

記

- 1 日 時：平成 25 年 6 月 25 日（火） 午後 3 時から 5 時まで
- 2 場 所：一般社団法人電波産業会 会議室  
東京都千代田区霞が関 1-4-1 日土地ビル 11 階 TEL: 03-5510-8592
- 3 題 名：「ETSI における最近の活動状況と今後の展望について」
- 4 講 師：ETSI 総会議長・IPR 委員会議長 ディルク・ワイラー 様  
(ドイツ ノキア シーメンス ネットワークス社 標準化管理部長)
- 5 対 象：ARIB 正会員及び賛助会員
- 6 参 加 者：70 名程度（定員になり次第締め切らせていただきます。）
- 7 申 込 先：当会ホームページ (<http://www.arib.or.jp/>) の「講演会等開催案内」まで
- 8 参 加 費：無料
- 9 そ の 他：英語での講演及び質疑応答（通訳がつきます。）
- 10 問 合 せ 先：企画国際部 電波利用懇話会事務局 鳥越・佐藤 まで  
TEL: 03-5510-8592 E-mail: arib-seminar2013@arib.or.jp

「周波数資源開発シンポジウム 2013」開催のお知らせ

一般社団法人電波産業会は、独立行政法人情報通信研究機構との共催により「周波数資源開発シンポジウム 2013 スマート社会実現のためのワイヤレス技術」を開催します。

スマートフォンやタブレット端末といったスマート端末の普及、クラウドコンピューティングサービスの利活用、高速移動体通信などによって、いつでもどこでも場所を選ばずに大容量のデータサービスを利用できるスマート社会の実現が期待されています。また、スマート社会では、オフィス環境だけでなく、医療や介護、農業といった新たな領域、橋・トンネルなどの老朽化した社会インフラの監視等、ワイヤレスセンサーネットワークを用いて収集したビッグデータを活用した世界が大きく広がってくると予想されます。

本シンポジウムでは、スマート社会を実現するためのワイヤレス技術について、夢のある新たな周波数帯の研究開発も含めて、産学官の専門家による講演を行います。

研究者や専門家のみならず、多くの方の参加を心からお待ち申し上げます。

記

- 1 日 時：平成 25 年 7 月 5 日（金） 13 時から
- 2 会 場：明治記念館（東京都港区元赤坂 2-2-23）
- 3 主 催：一般社団法人電波産業会  
独立行政法人情報通信研究機構  
後 援：総 務 省  
協 賛：情報通信月間推進協議会
- 4 テ ー マ：「スマート社会実現のためのワイヤレス技術」
- 5 定 員：250 名
- 6 参 加 費：無料
- 7 問 合 せ 先：電波産業会 樋口(TEL : 03-5510-8593 e-mail : higuchi@arib.or.jp)

周波数資源開発シンポジウム 2013 プログラム

時 間	次 第	講 師 (敬称略)
12:30	開場	
13:00	開会	
13:00 ～ 13:05	開会挨拶	独立行政法人情報通信研究機構 理事 富田 二三彦
13:05 ～ 13:10	来賓挨拶	総務省 総合通信基盤局 電波部長 武井 俊幸
13:10 ～ 13:30	基調講演 最近の電波政策の動向について	総務省 総合通信基盤局 電波政策課長 竹内 芳明
13:30 ～ 14:10	講演1 スマート社会に必要なワイヤレス通信技術	電気通信大学 特任教授、産学官連携センター長 中嶋 信生
14:10 ～ 14:50	講演2 企業から見た最新のワイヤレスセンサの通信技術	株式会社 日立製作所 ワイヤレスインフォ統括本部統括本部長 木下 泰三
14:50 ～ 15:10	(休憩)	
15:10 ～ 15:50	講演3 将来のスマート社会を支えるワイヤレス通信技術 -ミリ波、テラヘルツ波を用いた通信技術-	大阪大学大学院 基礎工学研究科 教授 永妻 忠夫
15:50 ～ 16:30	講演4 ミリ波測定の最新動向とスマート社会の実現への貢献	アンリツ株式会社 汎用計測事業推進統括部長 田河 千博
16:30 ～ 17:10	講演5 スマート社会を支えるワイヤレス通信技術の研究開発	独立行政法人情報通信研究機構 スマートワイヤレス研究室長 原田 博司
17:10 ～ 17:15	閉会挨拶	一般社団法人電波産業会 常務理事 松井 房樹
17:15	閉会	

プログラムは予告なく変更される場合があります。

### 編集後記

今年は、花見の季節が早く訪れたと思っていたら、関東甲信地方は5月29日に梅雨入りしたとみられると気象庁から発表がありました。平年より10日早く、昨年に比べて11日も早いもので、統計を取り始めた1951年以来、史上3番目に早い梅雨入りとのこと。カビ・湿気対策をいろいろ試してみようと思います。  
(編集子：Oz)



Association of Radio Industries and Businesses

ARIB NEWS  
発行所

一般社団法人 電波産業会

〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-1 日土地ビル11F  
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103  
http://www.arib.or.jp E-mail arib\_news@arib.or.jp